

目からわかる脳の病気

眼球はよくカメラにたとえられ、眼球の一番奥にある網膜はフィルムに相当し、ここには光の明るさや色合いを感じる視細胞が集まっています。そして網膜に到達した光の信号は電気の信号へと変えられ、視神経を経て脳の後ろにある後頭葉などへ情報が送られ最終的に映像となります。

患者さんが視力や見えにくさを訴える場合、その多くは目の病気が原因です。

何か目がかすむ、最近よくつまずく、車の運転がしにくい、本が読みにくいなどの症状を訴えられて念のため視野検査を行ったところ脳に原因が見い出されることが稀にあります。脳腫瘍や脳梗塞などの病気が電気信号の通路に障害が及ぶと、視力や視野(物の見える範囲)に異常がでるからです。

●視神経と視覚の通り道のイメージ

水晶体は凸レンズなので、両眼とも左側から入った光は右側の網膜（図の赤色）に、右側から入った光は左側の網膜（図の黒色）に映ることになります。左眼の視覚の通り道（黒い線）は同じ側の左後頭葉に到着します。右眼の視覚の通り道（黒い線）は途中で交叉して、左眼の視覚の通り道と合流し、外側膝状体を介して左後頭葉に到着。

脳の障害部位によって視野症状の形状が、特異的に変化するので。

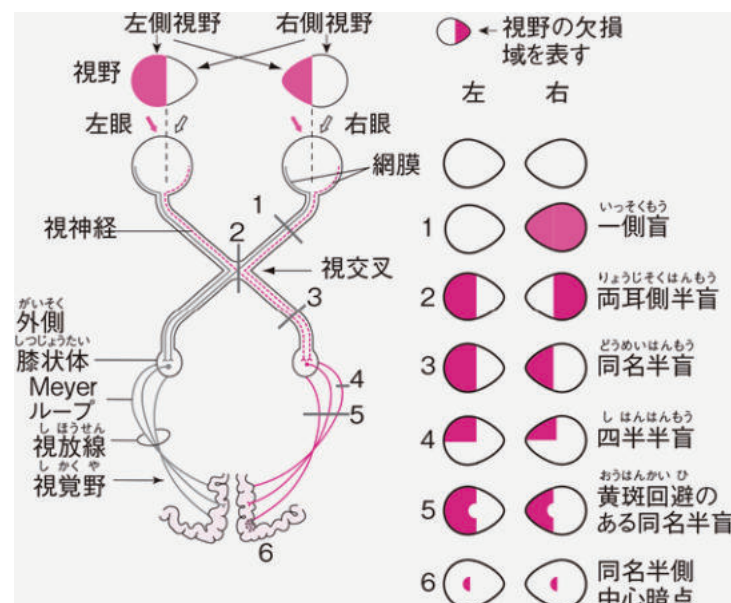
代表的な視野症状2つをお示し致します。

●同名半盲（どうめいはんもう）

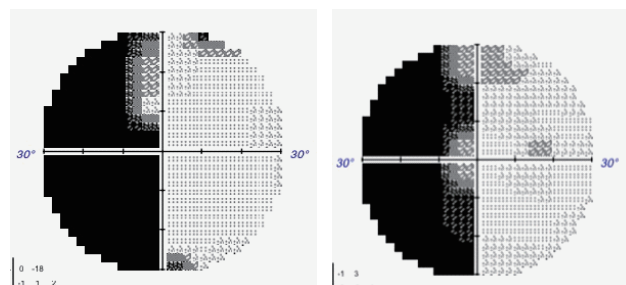
視交叉より後方にある外側膝状体や後頭葉が、脳腫瘍や脳梗塞などにより両目の同じ側がみえなくなる症候、いわゆる「同名半盲」と呼ばれる状態になります。左後頭葉の障害では両眼の右側が見えなくなり、右後頭葉の障害では両眼の左側が見えません。

●両耳側半盲（りょうじそくはんもう）

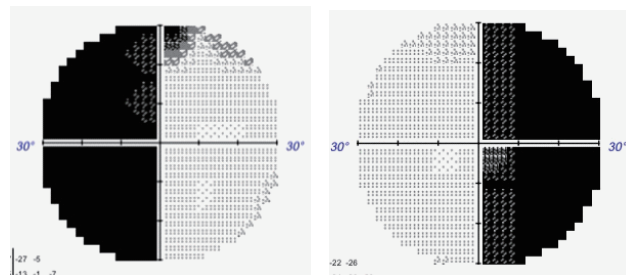
視神経が視神経管を抜けると頭蓋内に入り、左右の目から出た視神経はトルコ鞍上部といわれる部位で合流し、交差します（視交叉）。トルコ鞍上部に全身のホルモンを調節する中枢である下垂体があり、ここに腫瘍ができて大きくなると前方にある視交叉が圧迫を受け視力や視野に症状が出ます。典型例では両耳側半盲を呈し、右目の右側と左目の左側の視野がともに見えなくなる視野欠損です。



眼球や大脳を横切りにして上から眺め、視神経と視覚の通り道のイメージ
『看護のためのからだの正常・異常ガイドブック』から出典



脳梗塞による左同名半盲



下垂体腺腫による両耳側半盲

親切・丁寧・笑顔がモットー

梶川眼科医院 情報誌（年4回季刊発行）

瞳きらきら通信

TEL 078-732-0091 兵庫県神戸市須磨区前池町3-4-1

2022

秋

vol.46



院長ごあいさつ

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋。

毎月1冊本を読むという自分との約束は遅れ気味（苦笑）。

この時期、何を食べても本当に美味しい。特にスイーツがやめられずお腹ぽっこり。

スポーツは観るのも、やるのも大好きです。

今年も出場します12月4日(日)開催の第9回リングオブレッド小野ハーフマラソン。

大会会長が大好きな阪神タイガースOB赤星憲広さんなので、もう今年も出るっきゃない。

大会のコンセプトも素敵です。

「走ることが誰かの力に！！」

ランナーの参加費一部が、チャリティーとして様々な福祉事業団体へ寄付されます。

昨年のタイムが2時間9分15秒。ぜひ1分縮めたい。1kmの平均ペースが6分11秒だったので、

6分8秒が今回の目標です。たった3秒。されど3秒。ちょっと気を抜いたら3秒なんてすぐ変わります。

昨年、走ってるのでコースのイメージはまだ残っています。

序盤は田んぼ道でフラット、途中からアップダウンが激しくなり最後は極め付けの心臓破りの上り坂。

ハーフを超える感動が！！

フルマラソン並みの達成感が小野にある！！

本番に向けてスポーツの秋を満喫するぞっと。



院長 梶川大介

コラム数珠つなぎ



今回は、診療・中村がお届けします！

最近私はビールにはまっています。

元々は苦手なほうだったのですが、たまたまヒューガルデンというベルギーのビールの広告を見かけて飲んでみたところ、それまで知っていたビールとは違う味がしたことをきっかけに今ではほぼ毎日いろんなビールを飲んでいきます。

ビールと言っても大手メーカーのものではなくクラフトビールと呼ばれる小規模の醸造所のビールや輸入ビールを主に飲んでいきます。

ビールを買ったり飲むために出かけることもあり、すっかり趣味になっています。飲めば飲むほど奥が深くて一生楽しめそうな気がしています。猫を二匹飼っていることもあり、今は三重にある伊勢角屋麦酒という醸造所のねこにひきというビールを飲んでみたいと思っています。



芦屋川河畔

先日芦屋の観光スポットである、芦屋川河畔に行って来ました。
ここはなんといっても四季を楽しむのに最適であり、
春になると河畔の桜がとても綺麗です。
この、周辺にはカフェやスイーツ・雑貨屋さんがあります。
阪急電車芦屋川・JR芦屋・阪神芦屋の3線が利用できて
アクセスも抜群です。最高に気持ち良かったので写真を
撮ってしまいました。
ついでに深呼吸を何度もしてしまいました（令和4年9月）
皆さんお時間があれば桜の季節にでも一度足を運んで下さいね♥



受付：西山

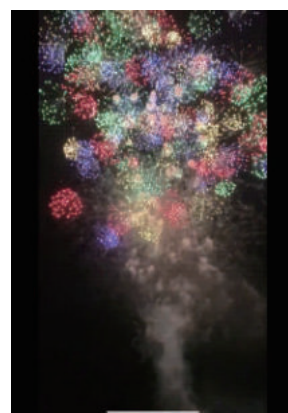
このお店は「エレファントリング」という、
阪神芦屋駅近くにあるバウムクーヘンのお店です。マジで美味しいです。

先日「西脇市で花火大会」がありました。
花火を見る場所からの花火の風景が違っていたようです。
皆さんはどちらの花火がお好きでしょうか？

- ① 打ち上げ花火の近くの橋脚の上で車中からKさん
- ② 打ち上げ場所より少し遠くでグランピング風にNさん



1・・・橋脚の上から



2・・・グランピング風

※どちらも神秘的で、ぱっと咲いて鮮やかに散る色とりどりの花火のようですね^^
来年は花火の余韻に浸りたいのでぜひ行ってみたいです。

今月のお料理は土瓶蒸し

西神オリエンタルホテル



今回は土瓶蒸しの食べ方をお伝えします。（諸説あります）

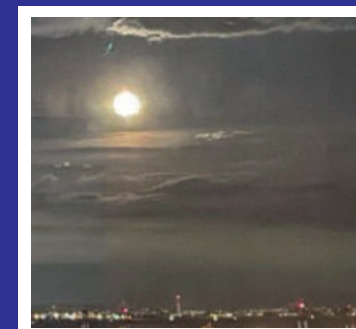
- ① お猪口に汁を注ぐ
- ② 汁の香りを愉しむ
- ③ 土瓶にすだちを搾る
- ④ 土瓶の中の具材を食べる
- ⑤ 食べ終われば元通りに

中秋の名月

受付：河野

先日、十五夜の日、娘と私と2人だけの久しぶりの
食事を企画しました。孫でもなく、主人でもなく娘と
2人だけの数年ぶりのディナーでした。喜んで予約を取っていたレストランに
向い受付の方に声をかけると、何と、手違いで予約が取れていないとのこと。
娘も私もビックリしました。しょんぼりしていると、しばらくして、
申し訳けなさそうなお顔をされて、よければこちらのお席へと案内されたのが
なんと窓越しにお月様が真正面に拝める個室のようなスペシャルシートでした。
しょんぼりがうそのようにフクフクと無事に席に付くことが出来ました。

お月見をしながら頂いた食事もおいしく、娘との話にも花が咲き、
あっという間に2時間半が経っていました。
「禍転じて福となす」の言葉通りに素晴らしいロケーションでの食事が出来、
思い出深い一コマとなりました。
今回は長女だけでしたが、次回は次女にも声をかけて3人の「かしまし娘」で
食事に行けたら良いなあと思いながら、帰路に付きました。



令和4年7月水遊び

受付：西山

今年もお庭でプールを開催しました。昨年はまだまだ3人共小さくて、おとなしかったのですが、
今年は気付けば私もびしょ濡れでした。なんか楽しい^^

